

一人でも多くの人に 読んで欲しいと 図書への寄贈

糸満市在住の有馬光正さんが7月1日、八重瀬町役場を訪ね、新垣清徳教育長に図書の寄贈を行いました。寄贈された図書の著者、岡島茂雄さんから有馬さんに贈られてきたもので、一人でも多くの人に読んで欲しいと南部市町村の中学校・高校をまわって寄贈を行っているそうです。今回八重瀬町には、「明日に続く道」と「冷蔵庫に納豆はありますか」の2種類の本20冊が寄贈されました。



有馬光正さん（写真左）と新垣清徳教育長

商工会建設工業部会清掃作業

八重瀬町商工会建設工業部会（安座名幸一部会長）は6月21日、部会員によるボランティア清掃作業を実施しました。これは部会活動の一環として行われたもので、真夏の暑い最中、63人が自然橋周辺と町道7号線、雄樋川周辺の草刈作業を一日がかりで実施しました。作業には部会員自らパワーショベルやユニック車、トラックを提供しての大掛かりな作業となりましたがその分周辺は見違えるほどきれいになりました。商工会建設工業部会では今後も定期的に町内の清掃作業を行っていく予定です。



南部工業高校がエネルギーと 環境について授業を行う

ソーラーカーの開発に取り組む南部工業高校の機械技術部が7月9日、同校で恩納村の喜瀬武原中学校の生徒たちに「エネルギーと環境について」と題した授業を行いました。同中学校が総合学習の時間でソーラーパネルを使用した太陽エネルギーの活用について勉強したいと授業を依頼したもので、同高校の生徒たち自らが



の生徒たち自らが教壇にたつて身の回りにある地球環境の問題や課題、二酸化炭素を排出しないソーラーカーの開発を行っている同高校の取り組みなどを説明しました。午後からは、製作物のソーラーカーを紹介し、はじめて目のあたりにする車に生徒たちも興味津々の様子でした。



派遣が決まり、 練習に励む野球チーム

今夏、町内学童野球4チームが九州・四国各県で8月に開催される学童軟式野球各大会へ派遣されます。

派遣されるのは、第17回九州選抜学童軟式野球大会へ出場する世名城ジャイアンツと第24回大鳴門橋学童軟式野球大会へ出場する具志頭ベースボールクラブ。両チームは共に前年の同大会でそれぞれ優勝しており、今回は連覇をかけて出場します。

また、去った4月には南部Bブロックの予選大会で新城エンゼルスが優勝、東風平星が準優勝を納め、新城エンゼルスが筑後川旗第26回西日本学童軟式野球大会へ、東風平星が第22回虹の松原カップ九州山口地区親善少年軟式野球大会へ派遣されることになりました。派遣の決まった4チームの児童たちは、日々の練習に励み沖縄県の代表として大会に臨みます。児童たちを励ますためにも町民の皆様は暖かい応援をよろしくお願いします。



「あるものから青年海外協力隊に学びたい」と新しい挑戦に目を輝かせました。



相互に学び合い、助け合う気持ちを大切に

具志頭在住の伊元智恵子さんが青年海外協力隊として中米のニカラグアに派遣することが決まりました。2009年の6月から2011年6月までの2年間で、小学校教諭として算数指導を中心とした教育支援を行います。大学卒業後、広島大学大学院国際協力研究科に進学し、途上国の教育開発について研究する中で、日本と異なる環境にある国の教育現場で活動し、自分自身も学びたいという思いから青年海外協力隊に応募しました。伊元さんは「現地においては、相互に学び合い、助け合う気持ちを大切に、2年間の活動を、実

野の花共同作業所など 要請を行う

野の花共同作業所などの団体が6月9日、八重瀬町役場を訪問し中村町長に同作業所の運営に対する緊急の財政支援の要請を行いました。当作業所は、障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように平成4年に設立された施設。平成18年4月に障害者自立支援法が施行されたことにより、小規模事業所には県の補助金が打ち切れ非常に厳しい運営を余儀なくされ今回の要請に至っています。団体を代表して八重瀬町愛の会の川平清会長は、「入所者の働く機会も減少し、作業所本来の目的すら達成することが難しくなっている。これまで、職員やボランティアの方々の心温まる理解を頂きながらなんとか運営している状況です。私たちの要請が早急に実現できるようお願いします」と要請を行いました。



第4回 婦人の主張大会

婦人の地位向上を図り、婦人会活動の活性化を目指すことを目的にした八重瀬町婦人の主張大会が7月11日、八重瀬町中央公民館で開催されました。

大会には、仲座玲子さん（小城支部）と川武順子さん（東風平支部）が出席し、これまでの学習と実践を基にした意見主張がありました。

仲座さんと川武さんは8月に行われる島尻地区大会に町代表として出場します。



仲座玲子さん（写真左） 川武順子さん

みんなの協力で河川環境の保全に取り組みましょう

「あなたの一歩が、明日の川づくり」をテーマに清掃作業が6月21日、雄樋川川岸で行われました。今回のクリーンアップ作戦は住民・行政・事業所等が一体となって、地域住民にとって身近な川である雄樋川に直にふれて、汚染状況の認識を深めるとともに、雄樋川の浄化を図り河川環境保全を広くアピールすることを目的としています。

